



YOU ARE
THE KEY

あなたが
鍵です



会長 佐藤順治 幹事 秋野 忠 クラブ奉仕 吉野 勲 職業奉仕 板垣広志 社会奉仕 小池繁治 国際奉仕 高橋良士 青少年奉仕 丹下誠四郎

出席報告：会員 71 名 出席 53 名 出席率 74.65 % 前回出席率 76.06 % 修正出席数 63 名 確定出席率 90.14 %

交換留学生ジュリーに歓迎の挨拶

佐藤 順治 会長

ジュリーさん、ようこそおいで下さいました。

初めて見る鶴岡というところの感想は如何であったでしょうか？ 濃い緑に囲まれた、而もこじんまりとした美しい都市と思われましたか？ それとも汚れた内川の流れを見て、あまり感じのよくないところでも感じられましたでしょうか？

然しながらあなたは、あなたが好むと好まざるとにかかわらず、これから1年間は当地に滞在して勉強することになっておるのです。だからあなたは、「この鶴岡というところは環境もよく、人情味豊かな、とても住みよいところである。」と思った方があなたにとって幸せな一年間になるのではないかと思います。

鶴岡とはほんとうに良いところでありますので、是非共そういうように思って下さい。

この国には「郷に入っては郷に従え」という言葉がありますが、これは、たとえば「日本人が英国に行ったら英国の風習に従え」ということで、「英国から日本に來られたあなたは、日本の風習に従いなさい」ということであります。

あなたが一番不便に感ずるのは言葉のわからないことだと思います。又、食事のことなど、たとえば箸の使い方など色々あろうかと思いますが、なるべく早く当地の風習になじまれ、沢山のお友達をつくり、生き甲斐のある楽しい毎日を送ってほしいと思います。

又、当地方には色々の名所・旧跡等、英国にはない色々な珍しいものが沢山あります。その内、人情味豊かな当ロータリークラブ会員の皆さんから連れて行って貰えると思いますので、楽しみにして待っていて下さい。そして日本の、又当地方のほんとうの良さを認識して下さい。

そして、やがては日本と英国との平和と理解と、更に親善のかけ橋になって下さるよう期待するものであります。

当地は気候なども英国と違うことだと思いますし、お身体には充分気を付けられ、間違っても病気になるかからないようにして勉強も頑張ってください。

本日初めて当クラブの例会に出席されましたのでクラブを代表し一言歓迎のご挨拶を申し上げます。

ジュリー・エリザベス・マックレー 挨拶

名誉あるロータリークラブの皆様方へ、バミューダは大変美しい処です。鶴岡も又大変美しい都市です。

私は1年間ここで勉強できることを非常に光榮に思っています。そして、この1年が私にとって幸運

あなたが鍵です — 会員増強にご協力を!

庄内空港の建設を推進しましょう

な年になることを確信しております。

どうもありがとう。



ジュリーの横顔

学生名 ジュリー・エリザベス・マックレー
出身校 英国領(大西洋)バミューダ島 バゲット
学 校 バミューダ女子高等学校
父 デビット・オーチン・マックレー 美容師
母 ウィニフィド・A・マックレー 会計事務員
弟 デビット・チャンス・マックレー 学生 15才
生年月日 昭和42年3月17日
血液型 O型RH+
スポンサークラブ
第723地区セントジョウジクラブ
会長 ロドニー・R・リチャードソン

会 長 報 告

佐藤 順治 君

1. 8月20日臨時理事会の報告

G.S.E地区計画について

つまり、研究グループ交換ということではありますが、当クラブより木村日出夫君を申請することを承認してもらいました。これについての内容はガバナー月信第1号に載っております。

1. チームリーダー1名(ロータリアン)
メンバー5名(25才~35才の男子)
2. 組合せ地区 676地区 テネシー州西部
3. 期 間 派遣 1986.5.1~6.15
(地区大会 5.15)
4. 費 用 チームの往復旅費はR.I.財
団負担、期間中はホスト地
区の負担

2. 8月20日午後6時より住よしに於て留学生に関する細部の打合せ会を実施致しました。

出席者は鶴岡南高等学校より3名、ホストファミリー、クラブからは私を含め委員会関係者若干名でありました。

3. ジュリーさん来鶴

22日午後6時10分山形空港に到着致しました。当クラブより新穂さん、佐々木さんとホストファミリーの門脇さんが空港迄出迎え、連れて参りました。

4. 庄内分区I.G.F出席のすすめ

9月22日(日)庄内分区I.G.Fについては既にご報告済みであります。出席者の締切りは8月31日となっておりますので、本日中午に決めてもらいます。後程個人毎に出欠をとりまとめますのでよろしく願い申し上げます。特に各理事、役員の方、又新入会員の方々はふるってご参加下さい。

5. 本日9時30分より私と新穂さんがジュリーさんを連れて市役所に赴き、市長に表敬訪問して参りました。

又、本日午後3時過ぎ、ジュリーさんを連れ今後お世話になります南高校にご挨拶に参る予定になっております。

幹 事 報 告

秋野 忠君

1. 認証状伝達式のご案内

○天童東ロータリークラブ

と き 9月29日(日)

と ころ 天童温泉 滝の湯ホテル

○東京四谷ロータリークラブ

と き 10月5日(土)

と ころ 東京プリンスホテル

2. 年次大会のご案内

第254地区 大館ロータリークラブ

10月19日~10月20日

3. 健康セミナーのお知らせ

と き 9月6日(金)午後1時
ところ 第1イン鶴岡2階ホール

委員会報告

国際青少年計画委員会

若生恒吉君

ジュリーさんがこれから1年間いろいろとお世話になります。会員の皆様方の絶大な御協力をお願いします。

交換留学生ジュリーのホストファミリーは次の通りです。

8月～11月迄 門脇文雄様(我老林)
11月～2月迄 鈴木正昭君
3月～5月迄 若生恒吉君
6月～7月迄 笹原桂一君

鶴岡南高校での担任とカウンセラーの先生は次の通りです。

伊藤幹雄先生・佐藤昭先生

親睦活動委員会

佐藤昇君

9月21日(土)ロータリーのつり大会について場所は象潟の予定で、小物のしのこだいをつりたいと計画しました。初めての方でも親切に指導して必ずつれるようにしますので、ぜひ多数の方々の参加を希望します。詳細は次回例会にて発表します。

出席委員会

松田貞夫君

9月22日に酒田に於てI.G.Fが開催されますが、昨年度・今年度入会の新入会員の方々は義務出席をお願いします。その他大勢の方々の参加をお願いします。

教育110番委員会

佐々木詰彦君

去る8月15日にロータリー教育110番の子ども相

談日を開設致しました。多数の方々の御協力により無事に終了しましたので報告致します。

当日は当クラブの会員の奥様方や、電話局から2名の女性、山形放送から2名の女性の方々からお手伝いをいただき、誠に有難うございました。

当日の相談件数は約20件。途中で切れたのが5～6件位でした。

相談の内容は、それ程深刻な内容のものは少なく、友達関係やいじめの問題等が多かったように思いました。全体的に相談者の方々は両親や先生に対して信頼度が非常に薄いように見受けられました。又、女性の相談者が必要な事も考えさせられた一つです。詳細な内容の発表は、後日行われると思えますのでよろしくお願い致します。

今村哲氏挨拶状

酷しい暑さが続く毎日ですが、ますます御健勝で御活躍のことと拝察申し上げます。

御地在任中は僅か1年でございましたが、名誉ある鶴岡クラブの一員に加えて頂き誠に身に余る光栄と感激しております。

また、転勤による退会に当りましては、会長はじめ幹事の秋野様、会員の方々の心暖まる友情によって送別の宴を開いて頂き、心から御礼を申し上げます。

当地では御承知のように報道局の現場に復帰して働いております。

着任以来、長野市の地すべり災害、群馬の日航機遭難と大きな災害、事故が相次ぎ、その渦中に巻きこまれて連日のように仕事に追われる毎日です。このため御挨拶も遅れて心苦しい限りと存じています。

穏やかな庄内と打って変わった環境でございますが、ロータリアンとして勉強させて頂いたことを大切に努力して参る所存でございます。

終りに、鶴岡ロータリークラブのますますの御発展と、会長はじめ会員各位の御健勝をお祈りしてお礼の言葉にかえさせて頂きたいと

存じます。

8月19日

NHK報道局編集センター
今村 哲

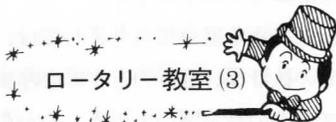
鶴岡ロータリークラブ会長
佐藤 順治 様

スマイル

- 匹田良平君 病気が回復しましたので。
手塚拓君 荘内日報に掲載されたので。
鈴木正昭君 美人のジュリーさんをホストファミリーできるので。
佐々木喆彦君 教育110番子ども相談日に会員の奥様方の協力に感謝して。

ビジター

山形南R.C. 茨木隆夫君



(第1318例会会報より続く)

過去・現在のロータリーの活動と将来の展望を盛り込んだ「ロータリー…80年間の世界一周」と題する、歌と踊りの華やかな催しで日曜日の大会プログラムは幕を閉じました。これより前に、ハイアット・リーゼンシー・ホテルではポール・ハリス・フェロー昼食会が開かれ、450人が出席しました。この催しのチケットは売り切れました。マラウィの3日ボランティアで米国カリフォルニア州ストックトン・ロータリー・クラブ会員のジョセフ・シーラ氏が、ポリオ患者のリハビリテーションにロータリーがどのような働きをしたか語って、聴衆を感動させました。

月曜日

「友情を通じての平和」

第2回本会議の黙祷は、スペイン、マドリッド・ロータリー・クラブ会員のアルベルト・ロベス・カバレロ神父によって行われました。神父は国際大会出席者に次のように語りました。「ロータリーは奉仕、つまり、人生に意義を与える人道的活動を使命としています」

次いで、カンセコ会長は、奉仕という使命を実行に移したロータリアン達を壇上に招きました。金曜日のゴルフ・トーナメントを準備した、米国カンザス州ショーニー・ミッション・ロータリー・クラブのジャック・マッキンタイア氏が進み出ました。氏は、トーナメントで集めた米貨2,677.50ドルの小切手をロータリー財団に贈りました。

カンザスシティ・ロータリー・クラブ（ロータリー13番目の加盟クラブ）会長のリチャード・ハーマン氏が、ロータリアンとゲストに歓迎の辞を述べました。ハーマン氏は、自分のクラブが創立75周年を迎え、同じく75周年を迎えた米国の17クラブとの朝食会を今朝主催したことを誇り高く語りました。ほどなく、カンザスシティ・ロータリー・クラブの2名の会員が大きな「小切手」を運びつつ壇上に進み出ました。クラブがロータリー財団のために募金した米貨68,000ドルの小切手です。カンセコ会長が小切手を受け取り、「本年受け取った小切手の中で最も紙面の大きいものであります」と述べました。この国際大会のために第571地区、第603地区、第607地区のロータリアンが尽力してくれたことに対しカンセコ会長から感謝の意が述べられました。

次に、米国コネチカット州サフィールド・ロータリー・クラブのJ・ヘンリー・ザビスザ地区ガバナーが、ポリオ撲滅2005年プロジェクトのために米貨5,026ドルの小切手をロータリー財団に贈りました。そのあと、1984～85年度R.I.理事が紹介され、次いで、壇上に着席している8名の元R.I.会長が立ち上がり、国際大会出席者に紹介されました。

※次回へ続く